

阿波市こども計画（素案）に関するパブリックコメントの実施結果について

【意見募集期間】 令和6年12月26日（木）～令和7年1月20日（月）

【意見提出者数】 1人

【意見数】 1件

番号	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	子供は減少しているが、その分細かな所にまで愛情が注がれていると思う。 宗教二世、三世という言葉がニュースに上がり、幼少期から自分の意思ではない生活習慣を身につけさせられて来た人達の体験談は、周囲の大人が何かできなかったのかと思う。 地域の住民が集まり、遊べて、学べて、たまる公園は大変大切な場所であると思うので、公園に変化があるときは地域住民への説明を怠ることなく行ってもらいたい。 子供会だけでなく、子供も大人も交えた地域の会も必要で、集会所の区画整備、集会所の整備、子ども食堂など、中央広域環境施設組合の周辺対策事業費の使い道を明確にして、地域住民へ還元するべきで二代表制の機能を果たしていないように思う。	こどもや若者の人権が守られることやその意見が尊重されることは重要であると考えており、本計画の第4章、基本目標4として「こどもがあらゆる場で、自分の意見を言えること」を掲げ、こどもたちの権利の尊重や適切な情報提供等の施策に取り組みます。 また、頂いたご意見は、本市の最上位計画である「阿波市総合計画」をはじめ、他の関連計画と連携して取組を進めていく際の参考とさせていただき、施策の推進にあたっては、市民の皆様への十分な説明の上、実施してまいります。